

we

2003年秋季号(通巻55号)

発行:財団法人 豊川市国際交流協会

編集:ニュースレター部会

〒442-0878 豊川市新道町1丁目1-3 勤労福祉会館内

0533-83-1571 FAX0533-83-1581

(年4回 5・8・11・2月発行)

ホームページアドレス <http://www.yui.or.jp/tia/>

メールアドレス tia@yui.or.jp



ワールドショット 『思い出の一枚』

● ブダペストの妖精たち

蔵子町 尾崎年昭



ハンガリーの首都ブダペストは、ドナウ川を挟んで、丘側のブダ地区と平地のペスト地区が一つになって、発展した都市である。ドイツに源を発するドナウ川は、市の中央を北から南へとうとうと流れ、ブルガリア、ルーマニアを経て黒海に流れ込む全長2,850kmの大河である。

晩秋の午後だった。この写真は、ブダ地区の丘にそびえるマーチャ・シュ教会を訪れたときの一コマである。ゴシック調のカトリック教会で、ステンドグラスが美しく、夜はパイオルガンによるミサが行われる。おりしも色とりどりの服をきた少女たちが教会から出てくるところだった。彼女たちは、教会で国語、家政学、医学などを学んでいるという。ブダペストには、スパと呼ばれ

ている室内温泉が32か所もあり、このお湯を利用して、ガンの治療を研究している大学病院や医学研究所が多い。

「あなたたちは、お医者さんになりたいですか？」

通訳を介して尋ねてみた。

半数の少女はうなずいたが、残りの少女は次のように答えた。

「毎日、スパで筋肉をほぐして、新体操の特訓をしているのよ。オリンピックで金メダルが欲しいから」

夕暮れが迫って、ドナウ川に架かる橋がライトアップされ、なぜか郷愁を誘った。

手ごわい妖精たち。でも、私に向けた愛くるしい笑顔は、今でも忘れることができない。

豊川市・キュパティーノ市



本市では去る7月16日から22日まで、姉妹都市提携25周年を記念してキュパティーノ市へ市民使節団を派遣しました。そこで、団長の市長に訪問記をお願いしました。

市民親善使節団訪問記

市民親善使節団長 豊川市長 中野 勝之

陽炎のように遠くで揺れる山並みを目指して、赤茶けた砂漠化した丘の中をフリーウェイ101が続いている。シリコンバレーの真夏の風景は、サングラスを通してもすべてが眩くて、光に溢れている。使節団が乗った大型チャーターバスは、4車線のうち空いている一番左側を快走する。3人以上乗車していれば通れる優先レーンである。時折、右側から勢いよく小型車がすり抜けていく。その車体には、HONDAやTOYOTAの洒落た文字が刻まれている。カリフォルニアの熱風は、私の脳裏に「中学生使節団」とともに過ごした20数年前の日々を鮮明に呼び覚ましてくれた。同じ光景を、今回は、総勢23人からなる市民親善使節団の団長として再び経験することとなった。

予定より30分遅れで午後2時30分に、バスはキュパティーノ市役所前に着いた。出迎えは、市長が所用のため、代わりにシティマネー



キ市市役所での歓迎風景。左から中野市長とマイケル・チャン、キ市長

ジャーのナップ氏になると聞いていたが、市役所の玄関ホールで待っていてくれた人物は、マイケル・チャン市長自身であった。チャン市長は、5年前の姉妹都市提携20周年の時の市長でもあったが、5人の議員が1年ごとのローテーションで市長に任命される米国の制度では、奇しくも、25周年の今年も市長となっていた。彼は、市内にある

デアンザ大学で異文化間のコミュニケーション及びアジア系アメリカ人研究の教授を務め、部門主任と運営委員会のメンバーでもあった。彼は、私が教育出身者であることを知っていたので、夕食会に招いてくれた時も教育問題ばかりが話題となった。東洋系の優しいまなざしの中にも、教育に関しては強い信念を持っていると、少々オーバーなアクションと言葉から感じとれた。



ケネディ中学校を訪問。夏休み中希望者対象の課外授業を見学

あまり広くない市役所の玄関ホールに、姉妹都市委員会のメンバーや市の職員など大勢で出迎えてくれた。歓迎会は、熱烈で身動きが出来ないほどの混雑ぶりだったが、この時に私が抱いた最初の好印象は、米国を発つ日まで変わることはなかった。

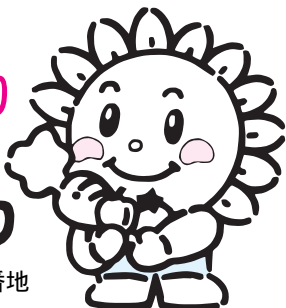
翌日、紺碧に染まったカリフォルニアの空が朝から眩しく、すこし時差ボケが残った状態であったが、私達は予定どおりケネディ中学校を訪問した。出迎えは、サングラスをかけた背の高いビル・ブラッグ教育長が来てくれた。この「ケネディ」という名は、ケネディ大統領から名が付いたらしいが、特に由緒があるわけではなく、全米中でケネディの名を付けることが一時流行したことの名残だそうだ。ケネディ中学校で最初に案内されたところは、英語を母国語としない社会人に英語を教える教室であった。生徒は、インド、イラン、中国、日本など

あなたの 身近に
「ベストな ひまわり」

ひと・夢・いいね。

 **JAひまわり**

〒442-8517 豊川市諏訪1丁目1番地
(0533)85-3171

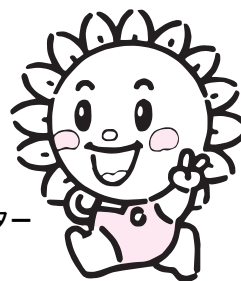


夢の旅へ
出かけよう!!

旅行のお問い合わせ・お申し込みは

JAひまわり 旅行センター

プリオ4F (0533)89-3055
営業時間 / AM10:00 ~ PM7:30



姉妹都市提携25周年



のアジア人の女性が大半であった。どうやら、シリコンバレーの企業に働く駐在員を夫にもつ女性たちが、日常生活の英語を学ぶところであるらしい。企業戦士の奥さん方も米国に来た当初は英会話に苦労するようである。

このケネディ中学校の訪問のあとに、IT先端企業で世界をリードしているアップルコンピュータとヒューレット・パカード（HP）社を視察させてもらった。アップルでは、公共担当のマイケル・フォルクスさんと日系女性のリサ・ナカモトさんが出迎えてくれた。巨大なスクリーンとコンピュータを駆使して企業概要のプレゼンテーションを丁寧に行ってくれた。最後に、「世界であなた達が最初である」と言



アップルコンピュータ社の製品展示場にて団員全員で記念撮影

って、新製品のパソコンPower Mac G5を覆っていたシルクのベールを外してくれたが、これは世界同時発表の2カ月前のことであった。HP社では、営業課長のウォルト・ライカートさんと日本法人から出向して来ていた細谷泰弘さんが出迎えてくれた。このHP社は、“INVENT（創造、発明）”などのフレーズのCMなどで、今では日本国内でも馴染みである。生産現場を見ることは出来なかったが、次回には期待したいことであった。

市内では、化学肥料を使用しないオーガニック系の食品を主に扱っているホール・フーズというスーパーなども見学した。紅茶や果物、ソーセージなどさまざまな食品を試食させてもらった。オーガニック系の食品で健康に気づかうのは良いとしても、日本人から見ると砂糖の塊としかみえないケーキやお菓子が、店頭には山ほど陳列されていたのには閉口した。大抵、食後のデザートには、この「砂糖の塊」がお目見えするのである。

今回の訪問は、キ市姉妹都市委員会からの希望もあって、全5泊をホームステイで計画した。少しでもお互いを理解し、会話ができる時間を持ちたいとの願いからであった。キ市は、米国の中でも少しばかり富裕な階層に属する人々が多い。それ故、住居も私達のものよりはるかに大きいのである。彼らは、インテリアで、寛大で、温厚で、まるで日本人のように客人に対しては、親切で、気配りしてくれる。キ市の人口は、豊川市の半分ほどの人口である。サマーシーズンは、避暑で市外に出かけている人々も多いせいも、町中では、あまり人影を見ず、むしろ、庭先の古木の前で多くのリスに出くわした。この町では、静かでゆったりとした美しい町並みによく似合うスローライフがピッタリだ。私は、滞在中毎朝6時前に起床し、1ブロックを40分ほどかけてゆっくりと散歩をした。歩道に沿って綺麗でこぢんまりとした佇まいをつぶさに見ていくと、町が醸し出す品位というか、ここに生活する人々の品位というものを見る思いがした。



有機栽培の野菜を中心に品揃えしているホールフーズ・マーケットを見学

さて、昭和53年に姉妹都市の提携を結んで以来、25年の歳月の間に中学生豆使節団や多くの市民の皆さんが両市を往来した。これは単に、二都市間の友好交流

だけでなく、日米両国の友好と相互理解という大きな役割の一端にも貢献を果たしていると信じている。今月13日には、今度はキ市民親善使節団が豊川市を訪れることになっている。また一つ両市の友好の証が刻まれることを楽しみにしている。

旅の楽しさ アレンジ!!

国内旅行は **赤い河船** 海外旅行は **WALKER**

広小路1-38杉浦ビル

日本旅行 豊橋支店

運輸大臣登録一般旅行業第2号

ご旅行のご相談は、お電話でお気軽にどうぞ

55-2710

(0532) **54-3261**

営業時間 月～金曜 10:30～19:00
土曜日 10:30～16:00
定休日 日曜・祝祭日

トリード市から学んだもの

ユースアカデミー参加高校生の感想

豊橋市の姉妹都市アメリカ合衆国オハイオ州トリード市の2003年国際ユースアカデミーへ、7月20日(日)から8月10日(日)までの22日間、市内在住の高校生4人を派遣しました。帰国後、豊橋市職員会館で豊橋市5人、豊川市4人の高校生による合同反省会が開催されました。高校生の目から見たトリード市の印象とアカデミーの授業内容などについて、次のような報告がありました。



1 トリード市の印象

- (1) 水と緑が美しい都市で、好感が持てた。
- (2) 市民はとても親切で、温かさを感じた。
- (3) 日本のことは、あまり知られていなかった。

2 授業の内容

- (1) 同世代の友人ができて、文化の違いや考え方など勉強になった。
- (2) 外国から参加していた学生は秀才ぞろいで、特に韓国の学生は向学心に燃えていて、刺激された。
- (3) 語学力不足を感じた。英語には自信を持っていたが、相手の会話を早く理解することができなかった。



学生会館前での集合写真

3 ホームステイ



厳しくも楽しかったユースアカデミーの授業の様子

- (1) アメリカの文化(独立記念日、結婚観、子どものしつけ)に触れ、感動した。
- (2) どの家庭も温かく迎えてくれた。夜遅くまで歓談し、日本から持っていった宿題を勉強する時間はなかった。

- (3) 日本の料理を作ったら、家族全員に喜ばれた。お好み焼き、ちらしずしが好評だったが、調味料の説明が難しかった。
- (4) ごみは、家庭では分別していなかった。

4 所感と考察

- (1) 自分という人間が一回り大きくなった。
- (2) 若いうちに国際的感覚を身につけておく必要があると痛感した。
- (3) 今回の体験を社会のために生かしたい。
- (4) 世界への視野が広まった。国際的な分野で活躍したいと思う。
- (5) 次年度も、このユースアカデミーに、後輩たちを参加させてほしい。

愛地球博 フレンドシップ事業

2005年開幕の愛知万博に公式参加する国を県内各市町村がホームシティ、ホームタウンとして位置づけ、地域を挙げて交流する「一市町村一国フレンドシップ事業」の組み合わせが決まりました。東三河各市と宝飯4町の状況は次のとおりです。今後は、情報を交換し合って、よりよい国際交流事業実現のため努力していききたいと思います。

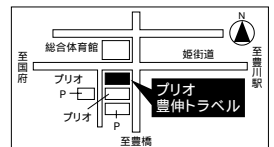
【豊橋】中国・ドイツ・リトアニア・ベネズエラ・ホンジュラス【豊川】フィリピン・ペルー【蒲郡】ポーランド【新城】スイス【田原】ラオス・リビア【音羽】チェコ【一宮】ガーナ【小坂井】オーストラリア【御津】ジンバブエ

小柳津えみ行政書士事務所

入管手続・帰化申請・内容証明
遺言書・相続手続・許認可申請

豊川市御油町栗木山152
TEL 0533-80-1801
FAX 0533-80-1802
E-mail emi@fb3.so-net.ne.jp

世界の旅 パッケージツアー
航空券・海外ウエディング
国内の旅 旅館・ホテル・観光バス
個人から団体まで
JTB かわしんグループ
ジェイティービー代理店



豊伸トラベルサービス

営業時間 土・日も営業 豊川市諏訪3丁目302(プリオ 1階)
AM10:00 ~ PM8:00 0120-857716
ハイナナイロ
ナナイロ (0533)89-7716 FAX89-8233

キッズワールド サマースクール

今年も夏休みの8月17日(日)に渥美半島に行きました。バス2台に分乗し、豊川市内の小学校高学年26名と6カ国(フィリピン・カンボジア・インド・インドネシア・マレーシア・オーストラリア)の外国の方にスタッフを合わせ総勢50名が参加しました。

あいにく当日は雨で、スタッフがいろいろ計画していましたが海には行けず、終日、歸命寺でお世話にな



空き缶や新聞紙を使ってゲームを
やりました。

りました。本堂でゲームをしたり、外国人のお話、和尚さんのお説法を聞き座禅を組みました。

雨ではありましたが、みんな元気に楽しく1日を過ごしました。スタッフの方は雨天時の事も考えておく必要を痛感しましたと言っていました。「来年も参加できたらいいな!でも・・・中学生はだめ、残念だなぁ」と言っている子がいました。

◀和尚さんといっしょに、グループごとに写真を撮りました。

参加者募集 フィリピン親善訪問の旅 5泊6日

太平洋に浮かぶ7千を超える島々、アジア特有の混沌に包まれた大都市マニラ、心地よいビーチリゾートセブ島、明るい笑顔で迎え入れてくれるフィリピンへ行ってみませんか。

訪問先では、今年5月に青年招へい事業で本市を訪れた青年たちが各地から集まり、旧交を温めながらの楽しい交流会も予定しています。

期 日 平成16年1月21日(水)~26日(月)

訪 問 先 マニラ・バギオ・セブ島など

募 集 人 数 30人

参 加 費 用 16万円程度

(渡航手続き費用は含まれていません)

申 込 込 日 11月4日~28日までの執務時間中に電話で協会事務局へ(83-1571)

- 日程 -

21日

名古屋空港発
マニラ空港着
(泊)ケソン市内

22日

大使館表敬訪問・JICA表敬訪問
オイスカ表敬訪問・自由行動
夕食...フィリピン青年との交流会
(泊)ケソン市内

23日

マニラ空港からバギオへ
フィリピン青年との交流、市内観光
(泊)バギオ市内

24日

バギオからセブへ
フィリピン青年との交流、市内観光
(泊)セブ

25日

自由行動(終日)
(泊)セブ

26日

セブ空港からマニラ空港へ
マニラ空港から名古屋空港へ

NECワープロ・パソコン専門店
文具・事務用品・紙製品
スチール家具・OA機器



有限会社 **するが屋**

豊川市光明町2-7

(0533)86-2509 FAX(0533)86-2299

村松書店

〒442-0041 豊川市旭町6番地

TEL (0533) 86-3810

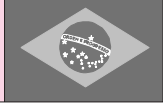
FAX (0533) 86-2682

E-mail add.

mbooks@amitaj.or.jp



ボリビア・ブラジル旅行記



新城市 太田 みよ子

初めて南米の土を踏んだのは、2年前2001年8月でした。ボリビア在住の友人の所へ泊めて頂いて、オキナワ村で過ごしました。オキナワ村は真っ青な空、真っ赤なティゴの花が印象的でした。8月6日にヌエバエスペランサ校で独立記念集会有り、スペイン語でのセレモニーに参加できたのがいい思い出です。サンタクルスから2泊3日でラ・パスやチイワナコ遺跡、チチカカ湖まで旅行することができ、高山病になりながら歩き回りました。チチカカ湖のあの青い湖面をもう一度見たいと思いますが、体力がないと歩けないなあ、と最近の自分の体を考えると先行き多少不安にかられます。



ヌエバエスペランサ校の子どもたち

この後ブラジルに入り、リオデジャネイロを2日間歩き回りました。ここはとても美しい町で、こんなきれいな所は初めて、と、ポンデアス・カルの上から見て思いました。海岸を歩いても素敵な所でした。ただ私達は現地に住んでいる人と一緒だったのでよかったのですが、観光客だけで回るのは危険ということです。

最後の観光は南米の目玉であるイグアスの滝です。アフリカのビクトリアの滝も圧巻でしたが、イグアスのほうがスケールが大きい、というか、とにかく広い。深さはビクトリア、幅はイグアス、ということでした。ブラジル側から、アルゼンチン側から、そしてパラグアイとの国境を望む地点からと、様々な方向から滝を仰ぎ見たり、ずぶ濡れになりながら見学しました。

最後の5日間は、三河PTA連絡協議会主催の研修です。サンパウロ市の市内公立学校、市内私立学校、郊外公立学校、日本語学校、州教育委員会、日本人学校、サンパウロ大学、日系新聞社（SP新聞・ニッケイ新聞）、JICA愛知県人会と朝早くから夜遅くまでたくさん回って授業を見せていただいたり、歓迎会でお話を聞かせていただくことができました。



イグアスの滝

サンパウロ州については、人口は1千万人を超え、面積は東京23区の3倍。広大な都市で中心部にはビルが乱立しており、東京とサンパウロは変わらないと中学3年生でサンパウロから来日した生徒が言っていました、まさにその通りでした。

日系人の出身地はサンパウロ州に集中していて、代田小学校児童の大半がサンパウロ郊外の出身ということですが、初等学校教育はサンパウロ州で約3千と聞いており



サンパウロ市内の学校

その割に教育委員会が小さいのにビックリ。日本の教育委員会のように全てを把握しているのではないようです。これもお国柄の違いかと驚きと感動の日々はあっという間に過ぎてしまいました。

情報・安心・交流の拠点

あなたの郵便局

豊川市内郵便局

趣味の民芸・土産・造花フラワー店

(株)林電工



恋のれん結び堂



造花フラワー師範 林 叔子

〒442-0027 豊川市桜木通5丁目1番地 (0533)85-9977

サークル活動紹介

楽しいポルトガル語の翻訳

ポルトガル語サークルは、日本の昔ばなし「貧乏神」をポルトガル語に翻訳し、紙芝居か朗読劇にして、主にブラジルと日本の子どもたちが交流する機会に発表したいと考えています。クリスマスを目指して、楽しく翻訳に取り組んでいますが、その後は、地区児童クラブや小児科系の医療機関などで発表していく予定です。

「貧乏神」は、たとえ生活が貧しくても、家族が健康であることがなによりも幸せだというストーリーになっていますので、子どもの情操教育にも役立つと思っています。

多彩なラテンアメリカボランティア活動

ラテンアメリカサークルは、毎週土曜日の午後、多くの日本人ボランティアの協力を得て、ペルーの子どもたちにスペイン語と日本語の指導を中心に、学校での学習事項の強化に務めています。

また、8月31日(日)の午後、豊川市ふれあいセンターでペルー独立記念日の祝典を行いました。東京から総領事をお招きして、華やかに歓迎交流会を行いました。

10月19日(日)の午後、豊川市立代田小学校校庭で地震体験車の試乗や消火器の使い方について、消防署員の指導を受け、防災意識の向上に努めました。

その他、清掃活動、スポーツ交流などを通じ、お互いの国の文化や習慣を理解し、地域の人々との交流と共生を願って、多彩なボランティア活動を実施しています。



ペルーの子どもを対象にした学習支援活動の様子

ニイハオサークルの合い言葉「継続は力なり」

ニイハオサークルは、毎年、市内の企業に短期研修で訪れる中国人との交流を実施していますが、今年は10月11日(土)コニカミノルタ(株)の研修生8人を交えて、昼食会を行いました。一行は、広東省、江西省など中国南部から来豊し、8月19日(火)から11月8日(土)まで技術研修を受けています。ニイハオサークルでは、日本語をはじめ日本での生活上の相談などについて助言しながら、中国の最近の生活の様子を教えてもらっています。



ニイハオサークルの手筒まつり交流会

また、8月23日(土)の夜豊川市陸上競技場で行われた手筒まつりに、今年

も市内外に住んでいる中国人家族を招待しました。参加した中国人は「手筒花火は大変珍しく、盆踊りは中国にはありません」と語り、興味深そうに見入っていました。

その他、FM豊橋による活動状況の放送、小中学校の総合学習への出前講座などを行い、活動の輪が広がってきました。こうした活動を継続して行い、より充実したサークルになるよう努力しています。

好評だった韓国料理

アンニョンサークルは、9月22日(月)の夜、豊川市勤労福祉会館調理実習室で、韓国語講座受講修了者と一般の新規入会希望者を交えて、サークル勉強会を行いました。この日は、日本人に人気のある冷麺、チヂミ(韓国風お好み焼き)、トッポギ(韓国風煮込み餅)などを作るとともに、珍しいシッケ(お米でできたジュース)を賞味し、韓国の魅力について語り合いました。次回のサークル勉強会からメンバーが増えて、にぎやかになりそうです。小中学校から希望のある韓国料理の講習についても、さらに前向きに対応していきたいと思っています。

国内旅行・海外旅行

お問い合わせ、申込みは
旅行の総合デパートを目指す
当社へ是非お願いします

トラベル東海

豊川市三蔵子町一里塚41-4
(0533)84-7115

ALLONE

オールワン

あなたのライフプランに
最適なタイミングでこたえる
トータルマネージャーサービス

オールワンは、あなたの将来をしっかりと見渡しながら「つかる」「かきる」「ためる」「ふやしたい」といったUFJ銀行とのいろいろなお取引をひとつに、UFJダイレクトや総合ステートメントといった銀行との新しいお付き合いの仕方もいっしょにお届けします。

※オールワンのご利用には利用手数料がかかります。ただしお取引状況によっては無料となります。

Financial One
The Alliance for the Future

UFJ銀行、UFJダイレクト、UFJ証券

こたえていくチカラ。

UFJ銀行

www.ufjbank.co.jp

＜商品・サービスについてはお問い合わせください＞ UFJちよつとコール ☎ 0120-896-506

豊川支店(三蔵子町) ☎ 0533-84-7115 三蔵子支店(三蔵子町) ☎ 0533-84-7115

INFORMATION

■ キュパティーノ市民親善使節団来豊

姉妹都市提携25周年を記念して、アメリカのキュパティーノ市から市民親善使節団の皆さんが11月13日（木）から18日（火）まで来豊されます。下記の日程（予定）で市民と交流します。

期 日	時 間	行 動	
13(木)	18:05	名古屋空港到着	
	20:00	豊川市役所到着	
	20:15	ホストファミリー-引渡し	
14(金)	08:45	桜ヶ丘ミュージアム集合	
	09:10	豊川市役所出迎え 市長・議長表敬訪問 豊川稲荷見学 昼食 図書館プラネタリウム見学 日本車輛製造(株)工場見学	
	16:30	豊川市役所到着	
	16:45	ホストファミリー引渡し	
	15(土)	14:30	市総合体育館前広場集合
		15:00	キュパティーノ広場命名式
		16:00	キュパティーノ市民歓迎会
16(日)		ホストファミリーとともに行動	
17(月)	08:45	豊川市役所集合	
	09:00	豊川市役所出発	
	10:00	トヨタ自動車(株)見学【終日】	
18(火)	09:00	豊川市役所集合	
	09:30	豊川市役所出発	

15日のキュパティーノ広場命名式では、市民使節団の紹介や歓迎アトラクションなどが予定されています。また、午後4時からの豊川市民プラザで行われる歓迎会は、会費制で参加できます。なお、使節団来豊にあわせて、市役所1階ロビーでキュパティーノ市の写真の展示とビデオの上映を行っています。

■ 年忘れワールドフェスティバル

本場ブラジルのサンバやラテンアメリカの音楽と踊り、仮装あり、福引もありの楽しい年末をみんなで愉快地過ごしませんか。

日時 12月14日（日）午後1時から4時まで

会場 勤労福祉会館

内容 サンバ、フォークダンス、仮装コンテスト、福引など



昨年のワールドフェスティバル

会費 高校生以上 = 500円 小中学生 = 300円（お菓子、飲み物代として）

申込 12月5日（金）までに電話で協会事務局へ。

■ 語学講座

ボランティア通訳講座【募集人員20人】

1月13日～3月16日

毎週火曜日午後7時30分～8時45分

英会話中級講座【募集人員30人】

1月15日～3月18日

毎週木曜日午後7時30分～8時45分

スペイン語講座【募集人員30人】

1月16日～3月19日

毎週金曜日午後7時30分～8時45分

場 所 勤労福祉会館

受講料 会員4,000円 一般6,000円

申込方法 12月12日（金）までに、往復はがきに講座名、住所、氏名、電話番号、会員か一般かを記載して、協会事務局へ。定員を超えた場合は抽選です。テキスト代が別に必要となります。

豊かなくらしのお手伝い



豊川信用金庫

本店 豊川市末広通3丁目34番地の1 (0533)89-1151